



ようこそ MATSUURA へ!

まつうら

— 第14回マツカイ市青少年使節団来市 —

9月25日から10月1日にかけて姉妹都市オーストラリア・マツカイ市から、第14回マツカイ市青少年使節団（団員15人、引率2人）が本市を訪れました。

滞在期間中は、市内にホームステイしながら、御厨小学校や松浦高校などを訪問し、児童・生徒との交流を深めたほか、電源開発(株)など市内の企業見学も行いました。

今回も多くの出会いがあり、市民との間にたくさんの思い出をつくりました。

青少年使節団員のスケジュール

【9月25日】

夕方、市役所に到着。ホストファミリーと対面しました。緊張気味の団員は、一人ずつ日本語で自己紹介をしました。

【9月26日】

御厨小学校・松浦高等学校の訪問や電源開発(株)松浦火力発電所・西九州共同港湾(株)の施設を見学しました。

御厨小学校では、児童たちの蛇踊りを見たり、ゲームなどで交流。6年生とはおにぎり作りや習字に挑戦し、日本文化を体験しながら児童とのふれあいを楽しみました。

【9月27日】

朝から不老山総合公園で遊んだあと、今福保育園の訪問や佐賀県有田町で陶磁器の絵付けを体験しました。

今福保育園では、園児たちのマーチングを見学したり、一緒にお遊戯をしたりしました。

また、夕方には、市内でカラオケを体験。マイクを持つ手にも次第に力が入りだし、洋楽だけでなく日本の歌にもチャレンジするなど、初めての体験に大いに盛り上がりました。

【9月28日】

長崎市に行きました。すがすがしい秋晴れの中、平和公園、原爆資料館、稲佐山を訪れ、異国情緒あふれる長崎の風景を楽しみつつ、平和の尊さを学びました。



夜には、文化会館で使節団の歓迎パーティーが行われました。それぞれホストファミリーと一緒に出席し、歌や踊り、ゲームなどで交流を深め、和やかな楽しい時間を過ごしました。

〔9月29日～30日〕
 土日は、ホストファミリーと過ごしました。ショッピングやボーリング、テーマパークに出掛けるなど、それぞれが楽しい思い出を作りました。

〔10月1日〕
 ホストファミリーとお別れの日。平日の早朝にもかかわらず、たくさんの方が見送りに訪れました。団員は一人一人思いやお礼の言葉を述べ、涙ぐみながらホストファミリーとの別れを惜しみ、松浦を後にしました。

松浦市国際親善協会会員募集！

○問合せ先 松浦市国際親善協会（まちづくり推進課内） ☎内線 313

松浦市国際親善協会は、平成2年5月に誕生した任意団体です。今回のような姉妹都市マツカイ市との交流事業を行っています。

そのほかにも毎年、小学生を対象とした「1日インターナショナル・スクール」、「世界のクッキング講座」や英会話教室、日本語ボランティアなどを行い、一人ひとりが主役になれる、身近な国際交流を目指して頑張っています。

いつでも会員を募集しています。日ごろから国際交流に興味がある人、何か新しいことにチャレンジしたいと思っている人、一緒に活動しませんか！皆さんの入会をお待ちしています。